



【めざす学校像】5つの気がみなぎる学校

～魅せろ 北小魂!～ 勇気と希望をもって
新しい時代を切り拓け

子供を地域と共に育てる大切さ

校長 小峯由起子

1月17日に「学校応援団会議」を開きました。これまでも学校応援団では、多くの場所で支援いただいていた。さらに、羽生北小学校応援団を組織化、見える化し、さらに拡大、地域の声を反映することにより、一層地域と共に子供を育てることが必要と行った会議です。コロナ禍3年目を迎え、子供にも制限ある生活・マスク越しの生活の中で、相手の表情が読み取りにくい、言葉が明瞭でない等の弊害が大きく影響しているように感じます。これまで以上に個への支援が必要になってきています。今だからこそ、学校・家庭・地域がより連携し、地域と共に子供を育てる大切さを実感しています。

当日は、昨年度に学校応援団へお申し込みいただいた方々に依頼し、40名近くの方々が参加くださいました。学校応援コーディネータの選出、各応援隊（学習支援・安心安全・環境整備）のリーダーの選出と意見交換、情報交換を行いました。来年度初めにも学校応援団を募集し、本格的に組織で活動します。学校でも、学校応援団にお願いしたいことを洗い出し、地域のために学校にできることへのアドバイスもいただき、地域と学校をつなぐコーディネータ、リーダーを中心として進めていく予定です。みなさんから前向きな御意見をいただき、学校運営協議会と共に学校を支えてくださることに感謝です。

学校応援団コーディネータは、桑子敏行様をお願いしました。前PTA会長・主任児童委員という立場からも学校と地域をつなげてくださると思っております。桑子コーディネータからは、次のような御挨拶をいただきました。①子供のためにという想いを共有 ②学校応援団の活性化 ③学校と地域の橋渡し役 ④環境整備応援隊の人員確保



状況に応じて動く6年生!!

関東に10年に1度の強烈寒波がきました。学校は午後2時に「水道の水が出ない」「トイレ流れない」という事態になりました。貯水槽へ水の供給が水道管の凍結により不具合が生じた結果、貯水槽の水がなくなって起きたアクシデントでした。1時間後には、修理して復旧しました。その間の休み時間に困ったのは、女子トイレでした。プールの水道は使えたためそこからバケツで水を運び、便器に流すことにしました。始め手の空いた職員が行っていましたが、「手伝います」と6年生が次々と加わってくれました。トイレでは、1・2年生が列になり、便器にうまく流せないでいると、6年生が「先生、私が変わります」と行ってくれました。状況を見て、動く6年生の成長を実感した時でした。



日	曜日	予定
1	水	150周年記念集会 学校運営協議会
2	木	委員会
3	金	社会科見学(3年) 西中入学説明会 ハートフルデー
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	教育相談日
9	木	クラブ見学 地域・学校保健委員会
10	金	生け花体験(5年)
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	琴体験(5年)
15	水	茶道体験(5年) みんなの時間
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	学期末PTA(1~5年) PTA総務委員会
23	木	天皇誕生日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	

【3月の主な行事】

- 3/3 (金) 6年生を送る会
- 8 (水) 6年学期末PTA
6年感謝の会
- 22 (水) 卒業証書授与式
- 24 (金) 修了式

七輪で火起こし体験をしたよ!



1月25日(水)に3年生が、総合的な学習の時間「昔の道具を調べよう」の学習で七輪での火起こし体験を行いました。なかなか、火がつかず悪戦苦闘していましたが、友達と協力しながら、やっとの思いで火をつけることができました。寒い中でしたが、熱々のお餅を頬張ると、笑顔一杯の楽しい体験となりました。

4年生が社会科見学に行ってきました

4年1組

4年2組



1月24日(火)に4年生が、社会科見学で東秩父村和紙の里と川の博物館へ行ってきました。水と人々の暮らしについて学ぶだけでなく、郊外での集団行動を通して、公共のマナーを学習するよい機会となりました。5年生で実施する林間学校に向けて、班別行動も実施し、実りある行事となりました。

災害時の避難行動を再確認しました

1月13日(金)に避難訓練を実施しました。今回、子供たちには何時間目に訓練を行うか予告しないでの実施でした。業間休みに実施だったため、ピロティや廊下、特別教室など、様々な場所にいる中の訓練となりました。今回の訓練で出てきた課題は、今後に生かしていきたいと思います。大きな地震に備え、御家庭でもお子さんと災害時の行動について話し合ってください。